

なにかがおかしい。

そんな風を感じ始めたのは、つい最近のことだった。

私が考えたハーレム計画。

それはリトさんとお姉様をくつつけて、春菜さんや私をはじめとする

リトさんに想いを寄せる人々が彼の側室になり、彼の寵愛を同時に受ける…。

そんな、みんなが幸せになる素晴らしい計画。

—のはずだったんだけど……



最近、私の目をつけていたハーレム候補の何人かの様子が、  
少しおかしい気がする……。



具体的に言えば、春菜さんや、古手川さん……それに美柑さんも……  
特に春菜さん……。



彼女はおそらく、ハーレム候補の誰よりも  
リトさんのことを真剣に想っていて  
かつリトさんが想いを寄せている人でもある。

だからこそ、この計画における最も重要な人物だった…。



それなのに、最近の春菜さんは、なんていうか…

リトさんのことを、あまり見ていない。



もともと自分からガツガツアピールするような人ではなかったし、  
今まで通りと言え、そうなのかもしれない、けど……

……あ、噂をすれば春菜さん……と、あれは確か猿山さん？

（なぜあの二人が一緒に……？）





あの、春菜さん！と、えっと、猿山さん？

あ、モモちゃん。こんにちは



お、俺のことも覚えててくれてたんだー。嬉しいな

ええ、あの、お二人はこれからどこへ？



え？ えっと…その…授業も終わったし、家に帰ろうかなって

(この二人、家の方向は同じだったかしら…？ いやでも、校門まで同級生と一緒に帰るなんて、別に不思議でもなんでも…はず…だけど…)



あの—

あ、そういえばモモちゃん。こんなと「ろで」のんびりしてていいの？

え？



リトだよ、リト。

リトさんがなににか？

授業中に貧血起こして保健室に行ったんだぜ？  
あれ、聞いてない？



！リトさんが!? それは、初耳です

そうそう、だからお見舞いにも行ってやんなよ  
まだ寝てると思うからさ



そうですね。日直の仕事を片付けたら行ってみます

そ、それじゃ私たちももう行くから！

あ、はい。お引止めしてすみません。

気にしないでよ、じゃねー

ぽいぽい





(ふふ、保健室ってことはお見舞いに行けば、  
なにかしらいいイベントが起こるかも)

(……あれ、でも)





（リトさんが体調不良で保健室に行ったのに、  
春菜さんはお見舞いに行かないのかしら？）





おい西連寺、もうちよっと普通にしろい。そのまのまぶらすま  
じ、じめんね。突然だったから

ったく、もしバレたらこの前言った公開浣腸マジでやらせうからな





リターン…いますかー？





……いないみたいですわね……でも布団はまだ温かい……ということとは、入れ違い？

はあ、日直の仕事さえなければ  
今頃リトさんとあんなことやこんなことを……

あれ？

これってリトさんの制服……？

なんでこんなものが……って……制服だけじゃなくてパンツまで……!?

まさか……保健室のベッドで誰かと!?





って、あのリトさんがそんなわけないか…

ま、一番ありそうな線でいくと…

お姉様の発明品、多分ぴよんぴよんワープくんあたりを使って、  
裸でどこかに飛ばされちゃったってどこね…



仕方ない、全裸で放っておくわけにもいかないし、探しにいって…

(ついでに、少しからかわせてもらいますよ)



えーっとリトさんの反応は…あの建物から…  
でもあそ…って…ラブホテル…？

なんでそんな突拍子もないと…るに…

…と、とにかく行くしかない…できるだけ人目につかないようにサッと忍び込んで  
リトさんを救出…よし、て…あれ…





春菜さん………？

え!? あ、モ、モモちゃん!?

あの……今、その建物から………

え……えっと、その……あの、「こ、このホテルのその、人が  
うちの親戚で……その、今日はたまたま届け物に……

あ、そ、そうなん………ですね!

(微かに香る、石鹸と……それに栗の花のような匂い……)





それじゃ、私、もう行くから！  
モモちゃんも気を付けてね

はい！ さようなら  
(まさかホテルのお相手はリトさん……?)

DOWNTOWN STREET





だけど、その私の予想はまったく想定外の状況によって覆された。  
リトさんがいたのは予想通りラブホテルの一室。  
ただし裸のまま、顔には涙の跡、そして…春菜さんがまもっていたのと同じ臭いのする  
薄暗いクローゼットの中で、気を失って倒れていた…。



あの場所から出てきたときの春菜さんの慌てよう。

何をしていたかは大体想像がつく……

しかし問題なのは、その相手がリトさんではなかったこと。

そしてリトさんのほうも、もし何かの拍子に全然関係ない人のいる部屋に飛ばされたのなら、その……あの臭いのはまだしも、涙を流す必要はない……

しまじ——





春菜さんと、ほかの誰かがいる  
部屋にいたんですね…リトさん。

これが、疑惑が確信に変わった瞬間だった。



感度良好……。受信機も問題なし……  
さて、ちゃんと映るかしら……



結局あの日は気を失ったままのリトさんを部屋に運んでそれっきり。  
なにも聞いていないし、私が助けたことも言っていない。  
言えるわけがない……



だけど私は知ってしまった、  
そして…ハーレム計画のためにもすべてを知る必要がある。  
お姉様が昔遊びで作った万能スパイセット…。  
遊びで作ったと言っても、多分この地球上の  
どんなものより高性能なこれは、



対象のすべての行動を、その場にいるかのように観察できる。  
(随分悪趣味だとは思っけど……)  
そして、ある日の昼休み…それは起こった。



薄暗い部屋に響く、怪しげな女の声。



……「」の声は…なに？

それに随分暗いとこにいるみたいだけど…  
えーっともう少し明るさと音量を上げて……



んおっ、おっ、おほっ

おい、どうだ西連寺  
先生のチンポは!?

はひっ、しゅいっですっ!!  
先生のチンポ、ズポズポしゃれて  
膣壁ゴリゴリ削られりゅっっっっっ♡♡♡

んおっ、おっ、おほっ

んおっ、おっ、おほっ

んおっ、おっ、おほっ

んおっ、おっ、おほっ

んおっ、おっ、おほっ

んおっ、おっ、おほっ

春菜さん!?





なにこれ…確かに春菜さんに間違いない…

誰か恋人が他にできたのかとは思っていたけど、まさか相手がこの学校の教師なんて

しかも、昼休みから「こんな」とまで……



あ、あ、んひっ…いっ…イダ、イダっっっ♡♡♡♡  
まんじりわれりゅんんんっ♡♡♡♡



それは、普段の清楚な春菜さんのことしか  
知らなかった私にとって、あまりに衝撃的な映像だった。  
あんなにもリトさんひと筋だった彼女が、  
名前も思い出せないような教師のアレに  
大事な部分をかき回され、ゲームでも  
そうそう聞かないような下品な声を上げている。



そしてそれは、どう見ても  
無理やり言わされているのではない。



おい、西連寺！  
どうだ恋人のいつものチンポと比べて、  
どっちがいい!? 言ってみる！

恋人…?!

お、ほっ、い、言えない！

どっちもしゅき！

どっちのチンポもしゅきだからあああ♥♥♥

他人の棒嬉しそうに啜えて  
今更処女みたいなこと言ってるんじゃないよ！

おら、言え！ どっちがいいんだ！

あっ、あっ、イグイグううう♥♥♥









ちよつと先生、あんまそいつ困らせないでくださいよ  
そもそも俺、西連寺の恋人じゃねえし(笑)

つうか、そんなのマジ願ひ下げ

なに？ じゃあ、こいつはただのセフレに命令されて  
俺に抱かれてんのか

まったく、大した奴だな。オマエもこいつも

このもう一人の声、どこかで聞いたことが…  
それに別の女の人の声も

それより、俺の貸してやったそいつの調子はどうだ？

あー、まあまあっすね。大分緩くなってるけど、

まあ俺もまさかこいつとやれると思ってなかったんで  
大分甘めにつけて60点くらい？(笑)

まさか…





猿山さんと、古手川さん!?

おほっ、おっ、おっ♡♡♡

あー、悪かったな。

学校の先生たちで  
昼も放課後も使い回してたから、  
すっかり伸びきっちゃまってな

かわりと言っちゃなんだが、  
そいつやしって言えばなんでもするぞ


はは、西連寺だって同じっすよ

おほっ、おっ、おっ♡♡♡

おほっ、おっ、おっ♡♡♡







まあでも、同じチンポバカでも  
あの古手川ってだけで大分違うんで、  
たまにはこうして交換すんのも悪くないっすね

乳もバカみてえに揺れるし(笑)

はは、校舎裏で

お前らが盛ってた時はどう言いくるめて、  
西連寺を抱いてやるうか考えたが  
まさかそっちから提案してくるとはな

お互いwinwinでよかったっすね



さて、そろそろいくぜ〜古手川  
おまえの大好きなハレンチ汁で  
思う存分孕ませてやるからな！

おら、俺の精子で  
想像妊娠ボテ腹風紀委員卒業しやがれ！

はいいい、猿山君の新鮮極太チンポで  
唯の子宮に着床させてえええええ♥♥♥









あー、出した出した。

でもやっぱ、使い古された便器じゃ物足りねえな

じゃあ西連寺使うか？

いやいや、先生の精液まみれの穴とか  
突っ込みたくねっすよ(笑)

それに俺、最近新しいオナホ手に入れたんで  
今日はそっちも使いたいし

はあ、はあ、チンポ…♡♡♡

んお…お…おほっ…♡♡♡

つたく、お前からまだ欲しいなら勝手に二人でレズってるっての  
俺もう教室行くから。んじゃ先生、お先ー



おっ、おほっ、おっ♡♡♡

はは、二人でしろって言われればほんとに二人で始めんのか  
今度お前ら専用双頭バイブでも  
買ってきてやるからな

パチッ  
パチッ

.....

カクッ

カクッ

カクッ

カクッ

わん

わん

わん

わん





その後も春菜さんと古手川さんは、  
盛りをついた猫か犬のように  
へこへこと無様に腰を振って  
残された教師へのアピールを続けていた。

だけどそれを見た彼は

ただゲラゲラと笑って品のない言葉を並べるだけで、  
汗と精液にまみれた彼女たちに手を付けようとはしなかった。

パチッ

パチッ







まさか、春菜さんだけじゃなくて古手川さんまで…  
じゃあ、最近様子がおかしかったのはやっぱり…

それに一連の言動を見るに、  
あのホテルにいたのも猿山さんと春菜さん…

リトさん…そんな場面を見せられたなんて…



# 放課後

はあ、まさかあの春菜さんや古手川さんまでが  
あんなことになっているなんて…

リトさんはどこまで知っているのかしら…  
どっちにしてもあの二人をハーレムに加えるのは、  
もう諦めたほうがいいわね…





でも、考えようによっては  
春菜さんを諦めるきつかけができたリトさんは、

気兼ねなくお姉様と結婚することが…そうすればハーレム計画も…

しびしび





あれ、モモちゃんじゃない

?





さ、猿山さん……？

(どうしてこの人がニジミ)

なにしてんの？ って、普通に家に帰る途中か  
リトの家に住んでんだもんな

あ、は……はい……、あの猿山さんもうちに御用ですか？

あー、まあ用があったつちやあったんだけど、  
別に大したことじゃないからさ

そうですか





んじや俺行くわ

あ、はい…それじゃあ

(ほんとに帰るんだ…でもリトさんの家に用事があったはずなのに…なんで?)



(まるで私が帰ってきたから行くのをやめたみたいだ…)



最近新しいオナホ手に入れたんで今日はそっちも使いたいし

……まさか





ポンポンポン

はーい  
❤



あの、こんにちはは美柑…

なんだヤミさんか。猿山さんだと思ったのに



…「めんなさい



まあいいや、入ってよ



猿山さんは？

さっき、ここに来る途中で  
この家とは逆方向に歩いていくのを見ました。

多分、今日は家には来ないと思います。

ふうん、今日は来てくれるって言ってたのになあ

じゃあ早く脱いで

え？





え、じゃないよ。そのために来たんでしょ？

美柑、その…今日は天気もいいですし、  
どこかへ散歩でも…

なんでそんな恋人同士みたいなこと  
しないとイケないの？

……そうですよね

ほら早く





早くトイレランスでアマレキリベツ



サツ



あっ、くっ、んっんん……

猿山との一件があつて以降、美柑は変わってしまった。

一度は互いの気持ちを受け入れ、新たな生活をスタートさせた私たちだったが、私たちが体を重ねれば重ねるほどに、美柑の不満は募り、彼女は余計に猿山との関係に依存するようになった。

今では、私の存在は彼の代役ですらない。

ただのストレス解消のためのサンドバッグのようなものだ。

だけど……それでも私は……



あう…はっ、あっ…美柑…っ！

ふうん、こんなので気持ちいいんだ。  
ヤミさんのそういってるところってさ、正直

ちよつと気持ち悪いと思っつよ

ひぐっ…あっ…ごめんな…さ…

私みたいな普通の地球人に足でなぶられて、感じちやうって…  
ヤミさんにやられたターゲットの人も浮かばれないね





ムムッ...  
あ？...  
や！

ほらヤミさん、もっとこっち見ていいんだよ？

ヤミさんのしよっぱいチンポいじるために  
開いた足のせいで私の大事なところ丸見えだから。

ヤミさん、私の「コ」見るの好きなんですよ？

ほら、また硬くなった♪

ほんとバカみたい、キモイ

「この辺が気持ちいいの？」

それとも「こっち」？

変態のヤミさんはど「こ」が好きなのかなあ？ あはは♪

コ  
コ  
コ

コ  
コ

コ  
コ





ねえ、ヤミさん。聞かせてよ。

そーいうのって恥ずかしくないの？

あの頃のカッコいいヤミさんはどーにも行っちゃったの？

ニヤニヤ

ニヤニヤ

グシ

グシ



あ...わ...羞...

羞...

えっちいのは嫌いですとか言っ

リトのこと散々追いかけてたくせに、

ヤミさんの本性はこれだもんね？

年下の女の子になじられて馬鹿にされて、

それでも私と繋がっていたいからって、

トランスでこんなものまでつくって。

グシ

グシ





うぐっ……うぐ……

あーあ、泣いちゃった(笑)

どうしたのヤミさん？

私に色々言われて、自分が今どんなに情けない格好か  
自覚しちゃった？ 大丈夫、気にすることないよ。

ヤミさんがこんなに言われても、  
ますますオチンチン硬くしちゃう変態さんだっつてことは、  
私よくわかってるから



ほら、シロシロしてあげるから泣かないで？

情けないヤミさんでも気持ちよくなれるように  
私がんばるから♪

ほら、シロシロ。シロシロ。シロシロ。ヤミさんオチンポシロシロシロシロシロ





さ、そろそろぴゅーぴゅーしよ？

ヤミさんの中に溜まった偽物精液  
私が最後までできちんと絞り出してあげるから。

ヤミさんはなんにも考えずに私のオマンコだけ見て、  
情けなく体ビクビク震わせながら

ぴゅっぴゅしてればいいからね？

はい、じゃあいくよ？



せーのー





~!~!~!~!~!~!

!!

!!

!!

!!



はあ、はあ…ううう…えぐぐ…美柑…

うん？ どうしたのヤミさん

よしよし、いい子いい子。

ごめんね、ちよっとひどい「J」と言っちゃったね？

大丈夫だよ、ほら、涙拭いて？

あ、また勃ってる…もう、ヤミさんはしょうがないなあ…  
じゃあ、もう一回してあげるからそ「J」を手を置いて立って？



はい、よしよし。しめんな。  
ちっきはちっしよっしよっすきちっしたよね

私、ヤミさんのこと大好きだから  
つい意地悪したくなっちゃうんだ。

今度は優しくするから、  
私のお手手でいっぱい気持ちよくなっただよね？





ほら、シロシロシロシロ

ふふ、ヤミさんまるで牛さんみたいだね♪  
私にオチンチン搾られて、牛乳吐き出す牛さんみたい

わっ！

やっ

シク

シク

シク

わっ！

うっ、あ…あ…美柑…もう…

シク

シク

え？ もう出ちゃうの？

ヤミさん、牛さんでももうちよつとがんばるよ…

シク

シク

ほら、ヤミさんはカッコいい私のお姉さんなんだから  
もうちよつとだけ我慢して？

あー





아! 가슴이!

어머!

어머!

어머!

어머!

어머!

어머!



……はあはあ、ごめん…なさい…

ハア ハア

うわ、最悪…床にべっとりかかっちゃった…

!? あ、あの…

はあ、もういいよ  
どうせもう出ないんでしょ？

ヤミさん、せいぜい  
二回が限界だもんね

私お風呂入ってくるから、  
床にごぼれたの掃除しておいて

ビロ〜

ジュジュ…

ハア  
ハア

あ、ふきんはぞう「の汚いの使ってね。どうせ捨てるから

待っててください！ 美柑、私まだできま

バタン



美柑……

これが、私の日常。

あの男が来ないストレスを解消するために、  
ただなぶられて馬鹿にされるだけの日々。

美柑はもう、私のことを単なる性処理の道具として  
しか見ていない。

でも、もしかすると私も美柑のことを……





とんでもないものを見ちゃったわね……

まさかあの美柑さんとヤミさんが  
こんな関係になっていたなんて……



……というより、猿山さんによって  
そうされた……というべきかしら……



はあ、でも最近の美柑さんへの態度を見るに、  
リトさんは多分自分の妹にまで手が  
伸びていることには気づいてない……

それに、さすがにここまで来るともう放っておくわけにもいかないわね……

私がかずくでも話をつけるしか……





キーンコーンカーンコーン





あっ、んひっ、ほっ、お♡猿山君！猿山君♡♡♡

カチッ

なるほどね、大体言いたいことはわかったよ  
……で、こんなものを俺に見せて具体的にどうしてほしいの？モモちゃん

皆さんがリトさんより猿山さんを選んだことや、  
あなたが同時に多くの女性と関係を持っているニヤとニヤして、  
とやかく言うつもりはありません。

ただし、これ以上はやめてください

これ以上って？



リトさんをいたずらに傷つけること。  
私たちが姉妹に手を出すこと。

あとは…そうですね、美柑さんのことも諦めてください。  
彼女のごとは色々な意味で見過ごせません。

それさえ守っていたただけるなら、私ももう何も言いません。

もし守らなかつたら？





あなたを、私の植物たちの肥料にします。





はは、こええなー。モモちゃんは  
でもさ、悪いんだけどそれ、ちよつと守れそうにないなあ

……本気ですか？

本気本気

だってもう手出しちやってるもん(笑)

え？









これは私の植物!?

(なんで!?! 私のデダイヤルをあの男が使えるわけが)

キリッ

キリッ

キリッ

えへへ、ごめんねーモモ

!?! う……そ……





お姉様？

わりいわりい、モモちゃんの言ってた条件のことだけども。  
ま、ララちゃんに関してはこつこつとだから

そんな…

う、嘘です！ だってお姉様はリトさんのことが…

うん、リトのことは大好きだったよ！  
でも、今は猿山のほうがもっと好き♡





嘘つけ。

お前が好きなのは、俺じゃなくてチンポだろ

えへへ♥

リトが倒れた日あったじゃん？

ちよつどあの日、先公の言いなりになった古手川にそそのかされて  
ララちゃんもぶち犯されてたんだってよ(笑)

ま、今は西連寺と交換してやってるから俺のもんだけど





なんで…だって、お姉様がいなくなったら私のハーレム計画は…？  
私は、どうやってリトさんの寵愛を…

ハーレム計画？

意味わかんねえけど、もうモモちゃんはリトの…となんて  
考えなくていいんだよ

どうせ姉妹揃って俺のもんになるんだからさ(笑)

そうだよ、モモ。一緒に気持ちよくなる？  
その触手で、私も手伝ってあげるから♡





ひっ、これまさか…

モモならなんだかわかるよね？

捕まえた動物をエツチな気分にならせて、

そのまま自分の種を産み付けちゃうイクイクフラワー！。

まだ、花は咲いてないから

種は出せないけど、

代わりに溜まりに溜まった濃厚な催淫液で

モモのことバカみたい

気持ちよくしてくれって♡

フルー

んっ

待って、やだ！ 私初めてはリトさんと

ほら、イっっちゃえー！！







やだ、やだやだ！

（ま、まずい、イクイクフラワーの催淫液は  
どんなに高潔な精神を持つ者も  
抗えない、絶対の媚薬）

（今でさえ意識をつなぎとめるのがやっとなのに、  
こんなの、体内に出されたりしたら……）





絶対、絶対——





耐えられない  
いいいいいい  
♡♡♡





猿山、終わったよー？

いやいや、本番はこれからだろ？

とりあえずララちゃん。モモちゃんいつもの場所に運んでくれよ

そしたら、な？

うん、わかった♡♡♡

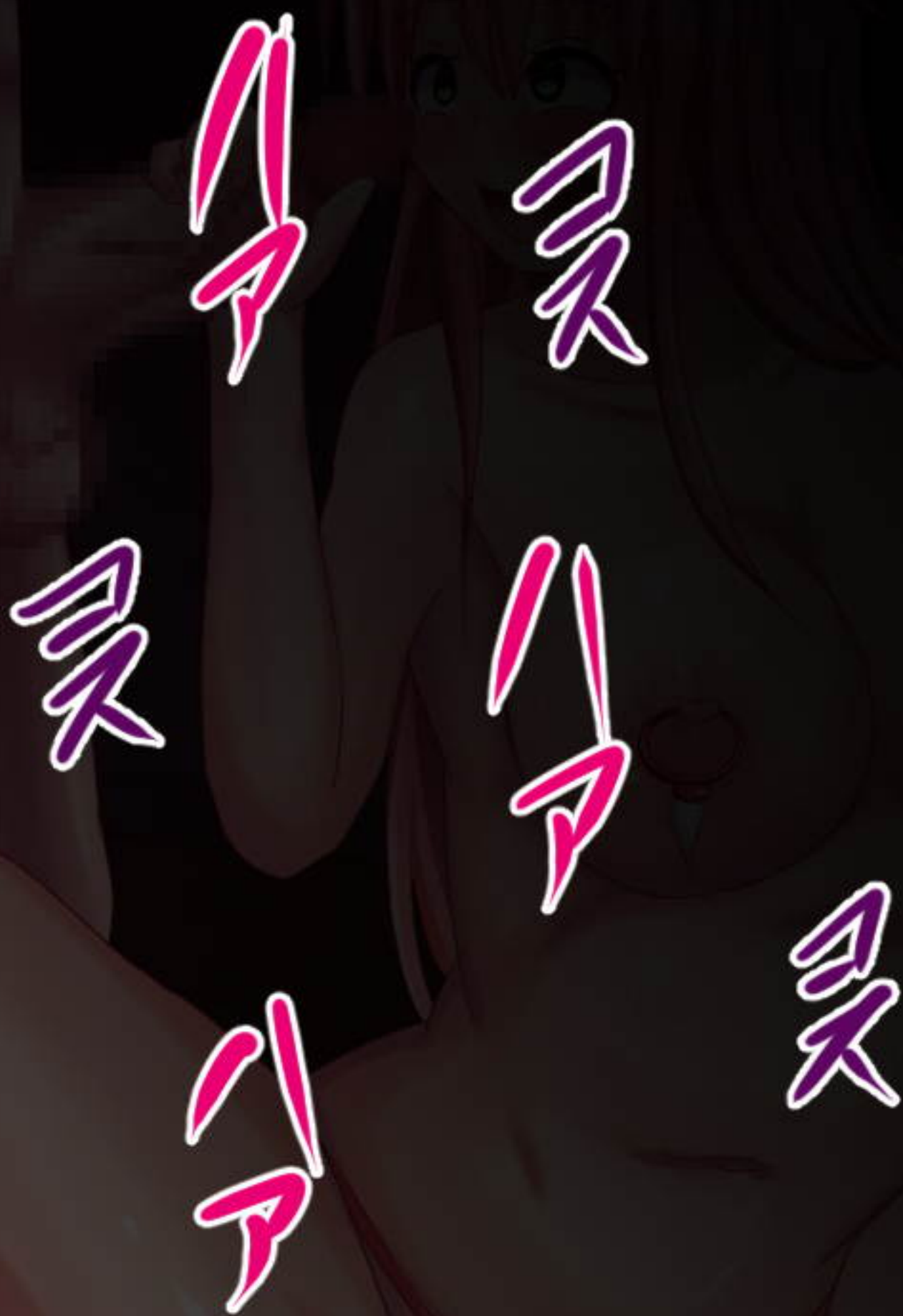




うーん…あれ、私…なにしてたんだっけ…  
そうだ、確か猿山さんに

早く起きないと…

えっと、とりあえず状況の確認……を





お姉様!?

えへへ、猿山のチンポやっぱりす〜いい  
リトのなんかと全然違う

だからあいつのとは比べるのは  
やめろっての

んち〜

チ

ニヤ

シラ

シラ

シラ

シラ

今日もリトにお風呂上がり  
の体見られちゃったんだけどね、  
露骨にフル勃起してたよ!

なのに、普段の猿山のより小さくてちよっと笑っちゃった





お姉様、目を覚まして！

おいおい、あいつは俺の親友で  
ララちゃんの婚約者だろ？

えー、リトと結婚なんて嫌だよ  
私猿山と結婚する！

それで猿山はデビルーク王になって  
春菜も美柑も唯もヤミちゃんも、  
みんな一緒に暮らそうよ

お姉様…なにを…

お、いいなそれ。ハーレム計画(笑)  
ま、ララちゃんが第一夫人つてのが気に入らないけど(笑)

あ、モモさんもう起きたんだ！





おはようー、モモちゃん

美柑さん!?! ヤミちゃん!?!



こんにちは…プリンセス・モモ……

「JJ」はど「JJ」ですか!?!



いえ、ど「JJ」であるうと、私たちだけでも早く逃げ――

そんな必要ないわ



古手川さんに春菜さん……まで

どうして……

モモさんも猿山君のアレを  
入れてもらえばすぐにわかるわ

誰が宇宙の覇者にふさわしいか  
ハーレムの王にふさわしいか



結城君なんかとは違う  
オスとしての力を持ったチンポなの



そうだよモモちゃん

濡れ濡れマンコにぶち込まれただけで、無条件に降伏して、  
犬みたいにケツ振ってでも、マンコアピールしたくなっちゃうような  
スーパージンポ♥ だからね……？ 素直になっちゃおう？

……なに、なんなの？

……こんな下品で低俗な言葉なのに聞いているだけで



体が疼く!!!!!!

さっきの催淫液をあなたの体中に塗りたくったの  
モモさん、ちよっと強情そうだったから

でも心配しないでね

猿山君のチンポの気持ちよさには全く影響しないから

トロ〜ん...





モモさん、大丈夫だよ。

好きな人のこととか、モラルとか、そういううくだらないことが全部全部  
どうでもよくなっっちゃうくらい、気持ちよくなれるから

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

プリンセス・モモ…私もあなたと同じ気持ちです。

あの男を殺そうと思えばいつでもできる…

そのはずなのに、私の女としての悦びがそれを許さない。

一番大切な人を守るより、一番憎い男の「突きを懇願してしまおう」  
そんな魔力がああ男にはあるんです





なあ？ モモちゃん？

さてと、準備はできたみたいだし  
そろそろ始めるか

シタァァァァァ

シタァァァァァ

シタァァァァァ

シタァァァァァ





わ……た……は……





んほおおおおー！……！……！  
おちんぽじゅじゅきゅきゅ

おっ、おほっ、イグ！  
マンゴ、王族マンゴ馬鹿になる！

猿山チンポにズコバコされて  
コキ穴墮ちしゆるうっうっうっうっ♡♡♡





あーあ、モモさんもう完堕ちしちゃった

これじゃ私たちの番、回ってくるの  
また遅くなっちゃうね

あ、でもヤミさんはまた  
手出しでももらえないのかな？

首輪つけて、手足も縛って、  
私が犯されるのをただただ見せるってプレイ  
猿山さん気に入ってくれたみたいだし(笑)

上からも下からも涙流してんのが超ウけるって  
猿山さん言ってたよ？

よかったね(笑)

.....



へえ、それいいわね

ねえ美柑ちゃん  
私とそのプレイしてみない？

いいですね

私は唯がララさんの尻尾を挿れたっていうの  
やってみたいなあ

じゃあモモの尻尾で試してみようよ  
私が挿れるの手伝ってあげるから





おっ、おっ、おうっ♡♡♡

はあ、わかつちやいたけどやっぱ  
ララちゃんの妹だな

マンコもせいぜい中の上(笑)  
未使用の分他のよりも  
大分マシだけどな

おいハメ穴、豚みたいな  
声出してないでなんとか言えよ

ごめんなさい♡♡♡

んほっ、お、ちっ、中の上程度のヨキ穴のくせは、  
もったいぶってマンコ開くの遅れて、  
たいへ、んひっ…ん申し訳ありません♡♡♡

これからは、猿山さん専用の  
オナホールとして、  
精いっぱい尽くさせていただきます♡♡♡

イ、イっ—





イダダダ  
♥♥♥

クワッ  
クワッ  
クワッ

クワッ

グッ

クワッ  
クワッ  
クワッ

おっぱい





たった一回。

自分に負けた、そのたった一回の種付けで、私は理解した。

自分が、猿山さんの性処理道具であり、オナホであり、単なるヨキ穴のザーメン袋に過ぎないことを。

それと同時に悟ってしまった。

この世界が誰のために存在し、誰を中心に回っているのか。

そして、そんな世界でみんなが幸せになるにはどうすればいいのか…





その答えがニジニある

あー

あー

あー

あー

美柑:

あー  
あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー







ごめんなさい

リトさん

リト

結城君

結城リト

リト

結城君

私たち、猿山君の  
お嫁さんになります♡♡♡♡

ハーレムEND